ART BASE
MOMOSHIMA

開館記念展

2012/10/03

ART BASE とは、
廃校になった尾道市百島の旧中学校校舎を再活用し、アーティスト柳幸典と協働者達による「半農半芸術＋ちょっと漁」をコンセプトとした創作活動を通して、離島の創造的な再生を試みる私設アートセンターです。

お問い合せ

〒722-0061　広島県尾道市百島町 1440 ART BASE 百島

TEL：0848-73-5105

E-MAIL：info@artbasemomoshima.jp

（担当：大橋、今井）

開催概要

広島県尾道市の百島（ももしま）は、瀬戸内海のほぼ中央に位置する小さな離島で、周囲は約 11km の自然環境に恵まれた豊かな島です。しかし近年、過疎化と高齢化が急速に進行し、耕作放棄地や空き家件数、高齢化率も非常に高い割合を示しています。その百島で、犬島アートプロジェクトを手がけた現代美術作家の柳幸典と協働者達が、閉校になった旧中学校校舎を、芸術活動で創造的に再活用するため、2011 年より改装を進めてきました。そしていよいよ今秋、「ART BASE 百島」の名称で公開を迎えるとともに、開館記念として特別展と企画展を開催いたします。

特別展「柳幸典×原口典之」

大型のインスタレーションにより、既存の展示空間では得られない特異な体験を観賞者に与え、かつ両アーティストが相見えることによる文明批判は、離島の限界集落でこそ特別なメッセージを放つと目論みます。

企画展「UTOPIA -何処にもない場所-」

人間の根源的で持続可能な行き方を、アートを通して改めて意識していくことを目指します。先の大地震によりわたし達は、エネルギーを大量に消費する現代のライフスタイルに向き合って考えざるを得ない状況を余儀なくされました。情報が一極集中する大都市ではない場所でのアーティスト達の滞在制作を通して、アーティスト、島民、来島者が、それぞれの生きる場所について向き合う機会を生み出します。

会期：	2012 年 11 月 4 日（日）～11 月 24 日（土） オープニング：2012 年 11 月 3 日（土）・4 日（日）
開場時間：	10:00～17:00
閉場日：	火曜日
会場：	ART BASE 百島（旧百島中学校跡地内）、百島福田・本村地区各所
観覧料：	500 円
ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｻｰ/ﾃﾞｨﾚｸﾀｰ：	柳幸典
計画・運営：	Yanagi & Associates
主催：	広島アートプロジェクト実行委員会、Yanagi & Associates
助成：	独立行政法人芸術文化振興基金、公益財団法人花王芸術・科学財団、公益財団法人福武財団、公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団、公益財団法人エネルギア文化スポーツ財団、公益財団法人朝日新聞文化財団、Swiss Arts Council Pro Helvetia、一般財団法人ポエック里海財団
後援：	尾道市、尾道市教育委員会、百島地区社会福祉協議会
協力：	ミヤケファインアート、アサヒビール株式会社、エプソン販売株式会社、株式会社八杉商店、山陽染工株式会社、旗手建設有限会社、百島活性の会
協賛：	N 氏（特別常設企画室）

特別展「柳幸典×原口典之」

橋の無い島“百島”で、廃校となった旧中学校に現代美術作家の柳幸典と原口典之が相見え、大型インスタレーションを展示します。
柳がアメリカで制作した初期の大作《Wandering Mickey》が 600 本のドラム缶により新たに再構成され、現代の石油文明をユーモラスに批判し、テート・モダンを始め多くの美術館に収蔵される柳の代表作《アント・ファーム・シリーズ》は現代の混迷する世界を端的に視覚化します。
そして、ART BASE 百島のために制作される原口典之の神話的代表作「オイル・プール」の新作は、離島の廃校で現在のわたし達の生きる世界を怪しく映し込みます。

会場：ART BASE 百島／N GALLERY
アーティスト：柳幸典、原口典之
協力：N 氏、ミヤケファインアート、株式会社八杉商店、山陽染工株式会社

柳幸典 / YANAGI Yukinori

1993 年、第 45 回ヴェネチア・ビエンナーレに選ばれ、アペルト部門で日本人で初めて受賞する。以後ニューヨークにスタジオを構え、多くの国際展に招待される。2000 年のホイットニー・バイアニュアルでは、ニューヨーク在住の作家として外国人で初めて選ばれる。1992 年の直島ベネッセハウスの開館に伴い個展に招待されたことが始まりで瀬戸内海の島の魅力に取り憑かれ、1995 年に銅の精錬所廃墟がある犬島に出会い「犬島アートプロジェクト」を着想する。ニューヨーク近代美術館やイギリスのテート・モダンなど多くの美術館に作品が収蔵されている。

原口典之 / HARAGUCHI Noriyuki

1977 年ドイツのカッセルで 4 年ごと（当時）に開催される国際的な美術展「ドクメンタ 6」で初めて日本人作家として選ばれ、廃油を満たした巨大な鉄のプールを発表し欧米中心の美術界に衝撃を与える。1978 年にはデュッセルドルフの Galerie Alfred Schmela で海外での初個展を成し遂げる。2007 年ハンブルグのクンストハーレにおけるマレーヴィッチへのオマージュ展など大規模な個展で海外の評価が高い。今秋、ニューヨーク近代美術館で開催される「TOKYO1995-70」展に参加、ART BASE 百島で制作される「オイル・プール」の新作は、サイトスペシフィックに展示された状態としては世界に二つしか現存していない。

企画展「UTOPIA – 何処にもない場所 -」

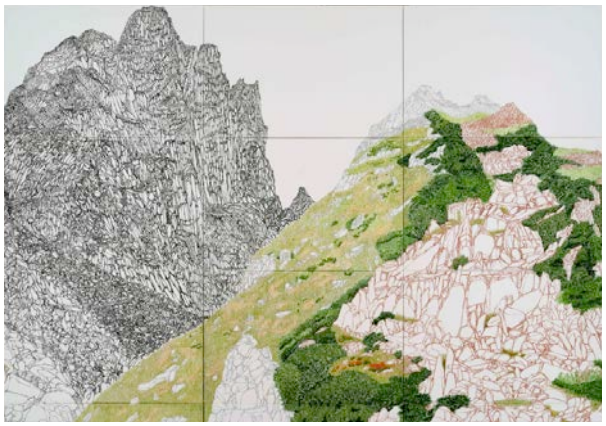
「UTOPIA-何処にもない場所-」と題し、ART BASE 百島 とその周辺サイトを会場とした企画展覧会を行います。UTOPIA はイギリスの思想家トマス・モアが 1516 年に出版した著作の中で、空想国家の名称として生まれた造語です。その解釈をめぐっては、後に社会批判的側面を持ち合わせた思想の根幹として用いられた一方、空想社会を舞台とした文学作品の呼称として、また、しばしば楽観的な理想郷を意味する語としても一般に普及しました。本展覧会では、UTOPIA の語源であるギリシャ語の outopos (ou=無い、topos=場所)「何処にもない場所」を瀬戸内の離島という都市から離れた特殊な環境になぞらえ、滞在制作において、根源的な生活環境を共有することで、各々の作家の視点から、現代の UTOPIA として示すべき場所を作品として提示します。

会場：ART BASE 百島、百島福田・本村地区各所
アーティスト：諫山元貴、泉山朗土、岩崎貴宏、Collectif_fact、下道基行、
槙原泰介、水口鉄人、もうひとり、吉田夏奈

岩崎貴宏「テクトニック・モデル」

下道基行「bridge」

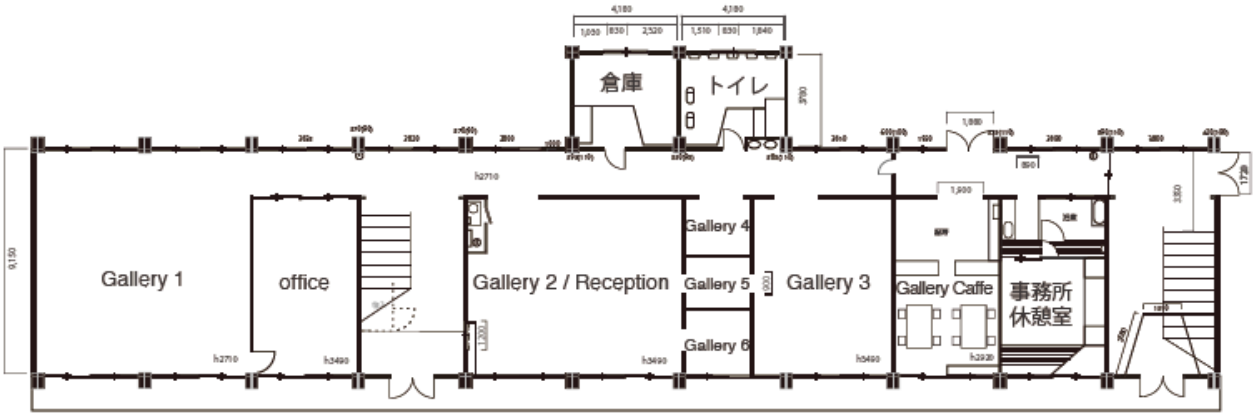
水口鉄人 「路上山水図」



吉田夏奈「Beautiful Limit - Adventure into the endless chaos -」

展示サイト

▶ ART BASE 百島 1F ギャラリー



Gallery 1

Gallery 2 / Reception

Gallery 3

Gallery Cafe

▶ 島内サイト

西林寺

旧赤松医院、ほか周辺サイト

防波堤

公民館

オープニング・レセプション

開館記念展のレセプションパーティーを開催します。また、尾道発の移動式マーケットが出店します。様々な物を乗せたリヤカー屋台が出没し、ART BASE 百島の開館記念をさらに盛り上げます。百島島民によるバンド「Blowin’ in the Wind」の演奏もお楽しみ下さい。

日時：11 月 3 日（土）・4 日（日）
会場：ART BASE 百島
※要予約 電話またはメールにてお申込ください。（締切：10 月 31 日）

リヤカーゴプロジェクト

リヤカー×カーゴ（箱）×エスカルゴ（カタツムリ）＝『リヤカーゴ』
『リヤカーゴ』はカタツムリのようにゆっくり歩き、人々とコミュニケーションしながら物を売る、古き良き尾道のリヤカー「晩よりさん」をヒントに生まれた、市民参加型移動式マーケット。
尾道市内各地で大好評開催中！ http://reacargo.com/

会期中のイベント情報は随時ホームページで公開します。 **www.artbasemomoshima.jp**

関連企画

尾道ポートターミナル内にて ART BASE 百島開館記念展に合わせた情報ステーションのを設置する予定です。

アクセス

▸ 列車

1.【東京方面より】山陽新幹線福山駅下車—在来線福山駅・約 20 分—尾道駅（尾道ポートターミナル）—高速艇またはフェリー・約 30-40 分—福田港（百島）
2.【九州方面より】山陽新幹線三原駅下車—在来線三原駅・約 10 分—尾道駅（尾道ポートターミナル）—高速艇またはフェリー・約 30-40 分—福田港（百島）
※尾道駅までは在来線でお越し下さい。

▸ 車

1.【東京方面より】山陽自動車道福山西 IC—国道 2 号線（福山方面）・約 3 分—県道 46 号線・約 3 分—県道 47 号線・約 15 分—県道 389 号線・約 10 分—常石港—高速艇またはフェリー・約 10 分—福田港（百島）
2.【九州方面より】山陽自動車道尾道 IC—県道 184 号線・約 20 分—国道 2 号線（海沿い）・約 10 分—尾道大橋有料道路・約 3 分—県道 377 号線・約 10 分—歌港—フェリー・約 20 分—福田港（百島）※福山西 I.C.で降りていただき常石港からもご乗船いただけます。
3. 【四国方面より】しまなみ街道向島 IC—県道 317 号線・約 10 分—県道 377 号線・約 10 分—歌港—フェリー・約 20 分—福田港（百島）
※島内には駐車場がございません。歌港、または常石港に駐車の上、ご来島下さい。各港に無料駐車場があります。

▸ 飛行機

1. 広島空港—リムジンバス・約 40 分—三原駅・約 10 分—尾道駅（尾道ポートターミナル）—高速艇またはフェリー・約 30-40 分—福田港（百島）

▸ 高速バス（広島−尾道）

1.広島バスセンター—高速バス・約 90 分—尾道駅前（尾道ポートターミナル）高速艇またはフェリー・約 30-40 分—福田港（百島）

船の時刻・料金サイト　http://www.onomichi.ed.jp/momoshima-j/fune.html
尾道発—福田着の始発：6:15　福田発—尾道着の最終：18:36

宿泊情報

▶ 百島

百島農園研修施設、または古民家
料金：1 泊 2,000 円
お問い合わせ：http://momoshima-nouen.com
※ART BASE 百島の関係で宿泊する旨をお伝え下さい。

▶ 尾道市内

ベラビスタ 境ガ浜
アクセス：JR 福山駅から車にて約 30 分
送迎：有（事前に要連絡）
住所：広島県尾道市浦崎町大平木 1344-2
お問い合わせ：http://www.bella-vista.jp/

グリーンヒルホテル尾道
アクセス：JR 尾道駅南出口から徒歩約 2 分
住所：広島県尾道市東御所町 9-1
お問い合わせ：http://www.shimanami-gho.co.jp/

空き家再生プロジェクト
▹ バケイションレンタル尾道　坂の風
住所：尾道市西土堂 16-9
お問い合わせ：090-4890-8468　http://www.onomichi-kakurega.com/

▹ 坂の家
住所：尾道市西土堂 2-2
お問い合わせ：080-4555-9288
レンタルハウスとして利用可能

▹ あなごのねどこ
住所：尾道市西土堂 2-4-9
お問い合わせ：090-2809-2938